

青森県立中央病院心大血管疾患リハビリテーション科で

リハビリテーションを受けられる患者さまへ

青森県立中央病院心大血管疾患リハビリテーション科では、下記の臨床研究を実施しております。

本臨床研究の対象者に該当する可能性のある方で、医療情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さま、もしくは患者さまの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

研究名	急性心筋梗塞の重症度が経皮的冠動脈インターベンション後早期の心肺機能に及ぼす影響
研究責任者	心大血管疾患リハビリテーション科 杉本 一生
本研究の目的	急性心筋梗塞の重症度と経皮的冠動脈インターベンション治療後早期の心肺機能との関連性は未だ報告が少なく議論の余地がある。本研究では、それらの関連性や影響を明らかにし、急性心筋梗塞の重症度に合わせた運動指導や自己管理の質を高めることを目的とする。
調査期間	2020年3月1日～2025年12月31日
研究の方法	●対象となる患者さま 急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンション治療後にリハビリテーション及び心肺運動負荷試験を施行した方 ●利用する情報 診療記録、検査所見、リハビリテーション記録
他の研究機関への提供	他の機関への情報提供はありません。
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる情報は削除します。研究成果は学術集会や論文での発表を予定しますが、個人を特定できないように配慮した上で行います。
利益相反	本研究に際し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
連絡先	青森県立中央病院リハビリテーション科 電話番号：017-726-8188 担当者：杉本 一生